

事業評価（案）

評価時点：事後評価

計画名称：社会資本整備総合交付金事業

大宮駅周辺地区都市再生整備計画

《都市局まちづくり推進部市街地整備課》

公共事業評価調書《事後評価・社会資本総合整備計画事業》

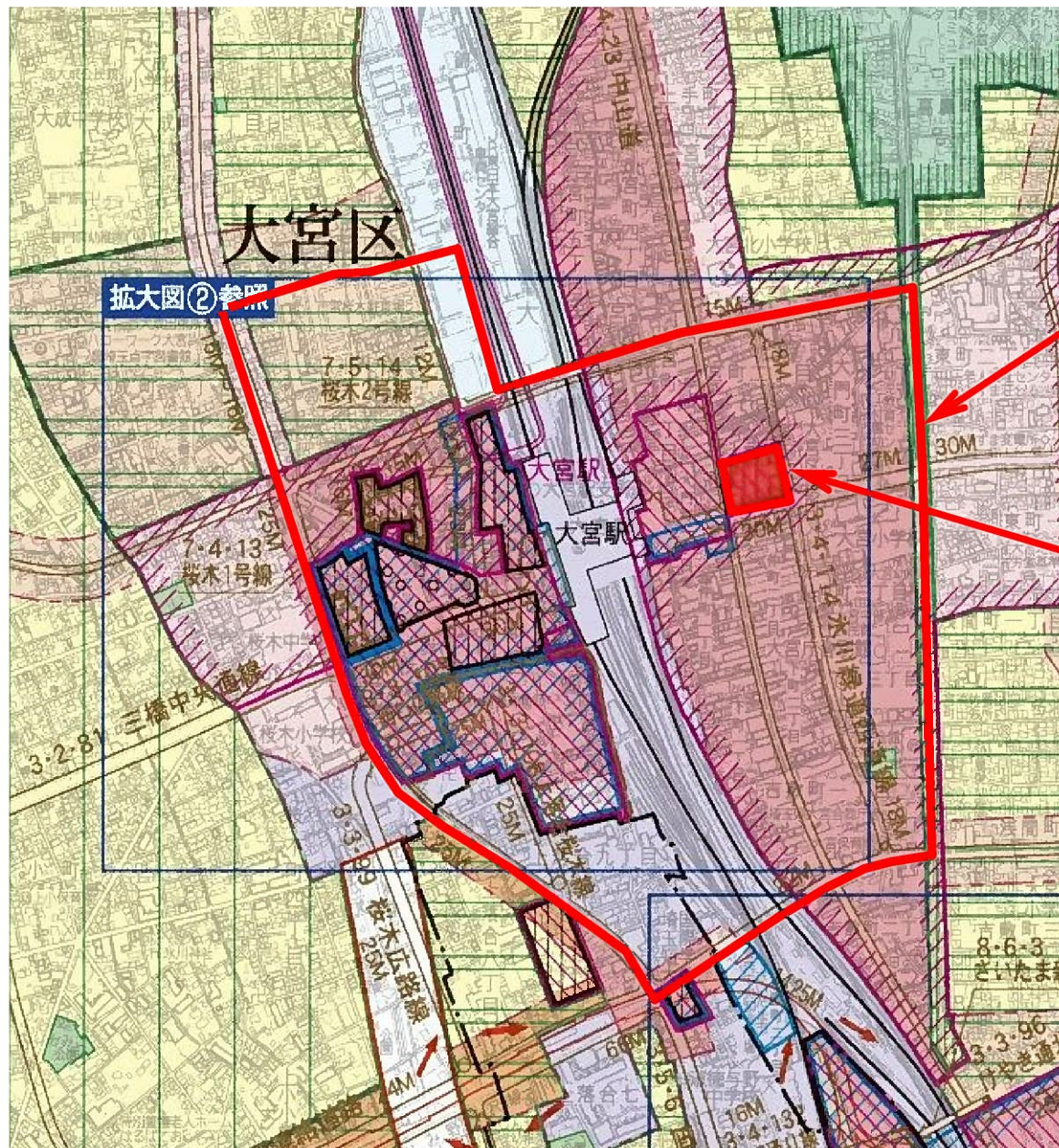
(1) 概要									
計画(事業)の名称		大宮駅周辺地区都市再生整備計画							
計画(事業)の期間		平成28年度～令和2年度(5年間)							
計画の目標		高次都市機能の集積を通じた、おもてなしがあふれる東日本の交流拠点都市の創出 目標1 高次都市機能の集積と回遊性のある賑わい創出 目標2 ハード・ソフトの運動による低炭素まちづくりの推進 目標3 駅周辺地域における総合的な都市防災力の強化							
計画の成果目標 (定量的指標)		駅周辺地区における回遊性・賑わいへの住民満足度を40%(平成27年度)から66%(令和2年度)に向上させる。 駅周辺地区における低炭素まちづくりへの住民満足度を5%(平成27年度)から51%(令和2年度)に向上させる。 駅周辺地区における帰宅困難者収容人数を3,070人(平成27年度)から4,170人(令和2年度)に増加させる。							
定量的指標 の定義及び 算定式	指標			定量的指標の現況値及び目標値					
				当初現況値		中間目標値		最終目標値	
				(平成27年度)				(令和2年度)	
		指標①		40%	-			66%	
指標②		5%	-			51%			
指標③		3,070人	-			4,170人			
全体事業費	合計(A+B+C)	24,503(百万円)	A	24,503(百万円)	B	0(百万円)	C	0(百万円)	
事業効果の発現状況、目標値の達成状況									
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 大宮区役所新庁舎や、大宮図書館等による建築物、氷川緑道西通線(南区間)等の整備により、回遊性や賑わいの創出を図っているが、新型コロナウイルス(COVID-19)の流行が賑わいに影響を与えたため、目標値に及ばなかった。 大宮区役所新庁舎や、氷川緑道西通線(南区間)の事業完了により、低炭素まちづくりを感じる市民の割合は増加傾向にあるものの、目標値に及ばなかった。 事業の進捗遅延により、帰宅困難者収容人数は目標に及ばなかった。 							
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	66%	目標値と実績値に差が出た要因	整備された杜の広場等は地域の人々が集まる賑わいのある空間となっていたが、アンケート調査を行った時期には新型コロナウイルス(COVID-19)の流行により広場の利用が中止され、外出制限により歩行者が減少したことから賑わいへの印象も悪化したと考えられ、賑わいへの満足度としては従前値を下回る結果となった。 環境に配慮された大宮区役所新庁舎や、歩行者、自転車空間が確保された氷川緑道西通線(南区間)の整備により、低炭素まちづくりの満足度は従前値より向上している。しかし、交通の円滑化につながる氷川緑道西通線(北区間)や一の宮通り、環境に配慮された市街地再開発事業等が完成しておらず、低炭素化に効果的な超小型モビリティが導入されていないこと等により、想定した満足度の向上が得られなかった。 大宮図書館の竣工により、帰宅困難者収容人数は増加したが、大きな効果が期待された大宮駅東口大門町2丁目中地区第一種市街地再開発事業が竣工していないため、目標を達成できていない。				
		最終実績値	26.0%						
	指標②	最終目標値	51%						
		最終実績値	34.9%						
	指標③	最終目標値	4,170人						
		最終実績値	3,420人						
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> 大宮区役所新庁舎、図書館等が合築したことにより、多様な世代が集まり、賑わいのある空間が創出された。 都市計画道路氷川緑道西通線(南区間)の整備により、自動車の相互交通が可能となり、交通利便性が向上した。また、歩行者空間の拡充や、自転車レーンの設置により、安全性が向上した。 都市計画道路氷川緑道西通線での社会実験により、まちに賑わいが創出された。 氷川参道歩行者専用化(中区間)により、大宮駅周辺・さいたま新都心周辺地区の歩行者の安全性が向上した。 							

(3) 今後の方針											
・大宮のポテンシャルを活かしたまちづくりとして、市街地再開発事業により、帰宅困難者収容可能施設としての利用や、ビジネス空間の創出を図る。 ・まちづくり基盤や移動環境の充実を図るため、道路事業の推進を促し、観光箇所へのアクセスや、市街地再開発事業に対応した整備を図る。											
(4) 交付対象事業の詳細											
A 基幹事業											
番号	要素となる事業名 (事業箇所)	事業種別	事業内容 (延長・面積等)	事業実施年度					全体事業費 (百万円)	備考	
				H28	H29	H30	H31	R2			
1	大宮駅東口大門町2丁目中地区第一種市街地再開発事業	市街地	再開発 A=1.4ha		■	■	■	■	■	19,334	
2	大宮駅周辺地区都市再生整備計画事業	都市再生	防災備蓄倉庫 (大宮区役所新庁舎) A=135㎡	■	■	■				55	
3	大宮駅周辺地区都市再生整備計画事業	都市再生	一の宮通り L=430m						■	9	
4	大宮駅周辺地区都市再生整備計画事業	都市再生	(仮称) ふれあいスペース (大宮区役所新庁舎) A=747㎡	■	■	■				308	
5	大宮駅周辺地区都市再生整備計画事業	都市再生	ホール等 (大宮駅東口大門町2丁目中地区) A=1,408㎡			■	■	■		3,142	
6	大宮駅周辺地区都市再生整備計画事業	都市再生	大宮区役所新庁舎 (図書館) A=4,244㎡	■	■	■				1,744	
7	大宮駅周辺地区都市再生整備計画事業	都市再生	大宮駅周辺 (大宮駅周辺ネットワーク検討)			■	■	■		51	
8	大宮駅周辺地区都市再生整備計画事業	ウォークアブル	氷川緑道西通線 (滞在環境整備事業)						■	4	
									合計	24,648	
B 関連社会資本整備事業											
1											
2											
3											
									合計		
C 効果促進事業											
1											
2											
3											
									合計		

担当部局	都市局 まちづくり推進部 市街地整備課 TEL : 048-829-1466 FAX : 048-829-1976 E-mail : shigaichi-seibi@city.saitama.lg.jp
------	--

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	大宮駅周辺地区都市再生整備計画		
計画の期間	平成28年度 ～ 令和2年度（5年間）	交付対象	さいたま市



1-A-1
大宮駅周辺地区都市再生整備計画事業

1-A-2
大宮駅東口大門町2丁目中地区
第一種市街地再開発事業

※下図の都市計画図はH29.3時点

社会資本総合整備計画 事後評価説明資料

大宮駅周辺地区都市再生整備計画

令和3年1月

さいたま市都市局まちづくり推進部市街地整備課

1 計画の概要

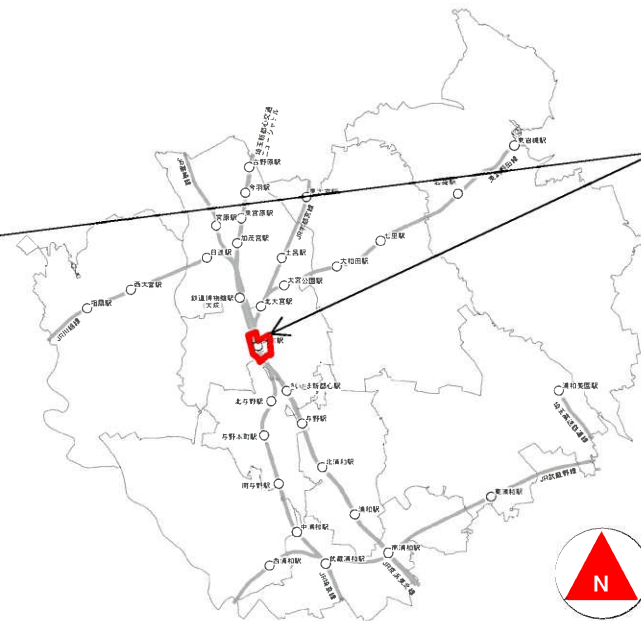
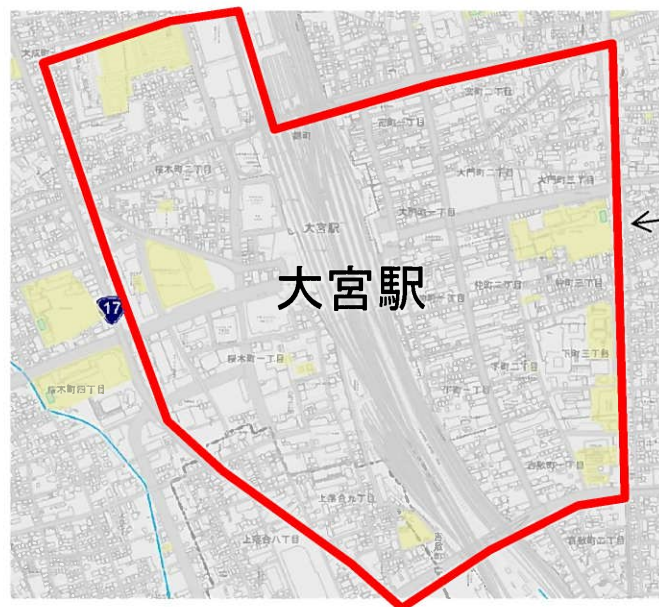
計画の名称	大宮駅周辺地区都市再生整備計画
計画の期間	平成28年度～令和2年度(5年間)
計画の目標	高次都市機能の集積を通じた、おもてなしがあふれる東日本の交流拠点都市の創出 目標1 高次都市機能の集積と回遊性のある賑わい創出 目標2 ハード・ソフトの連動による低炭素まちづくりの推進 目標3 駅周辺地域における総合的な都市防災力の強化
計画の成果目標 (定量的指標)	①駅周辺地区における回遊性・賑わいへの住民満足度を40%(平成27年度)から66%(令和2年度)に向上させる。 ②駅周辺地区における低炭素まちづくりへの住民満足度を5%(平成27年度)から51%(令和2年度)に向上させる。 ③駅周辺地区における帰宅困難者収容人数を3,070人(平成27年度)から4,170人(令和2年度)に増加させる。
全体事業費	24,503百万円
計画変更の概要	第1回変更 基幹事業(再開発)の追加 第2回変更 計画区域の変更(縮小)、目標設定根拠の記載を追記、国費率の変更(減少)、交付対象事業の内容変更 第3回変更 事業の追加、まちなかウォークブル区域の設定 第4回変更 事業費の変更

1 計画の概要

事業箇所の一覧

要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	事業実施年度					全体事業費 (百万円)
		H28	H29	H30	R1	R2	
大宮駅東口大門町2丁目中地区 第一種市街地再開発事業	再開発 A=1.4ha						19,334
大宮駅周辺地区 都市再生整備計画事業	都市再生 (ウォークブル事業含む) A=130ha						5,169
合計							24,503

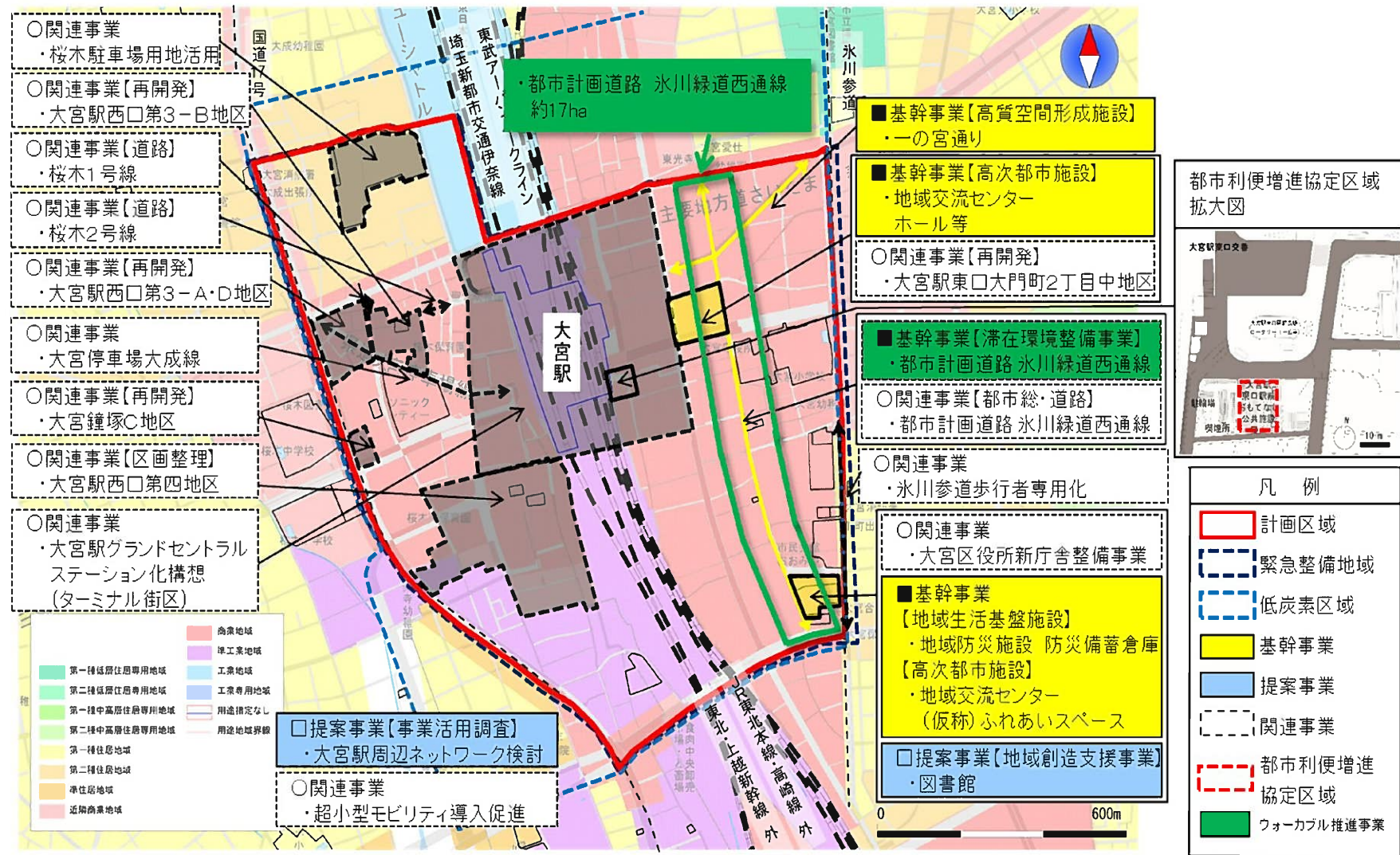
計画区域図



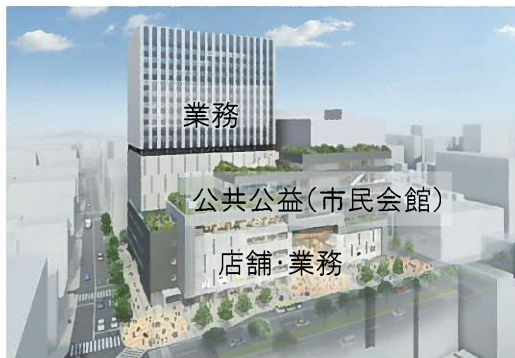
大宮駅周辺地区
都市再生整備計画

1 計画の概要

事業箇所図



2 大宮駅周辺地区都市再生整備計画事業の概要



大宮駅東口大門町2丁目中地区
第一種市街地再開発事業



新市民会館おおみや



大宮区役所新庁舎



大宮駅周辺ネットワーク検討



一の宮通り



都市計画道路
氷川緑道西通線
(社会実験)

以上に加え、関連事業として多くの事業を実施。

4 事後評価

指標1：駅周辺地区の回遊性・賑わい

評価値は、**26.0%**となり、目標値66%を40%下回る結果となった。

■指標1の従前値、目標値、評価値

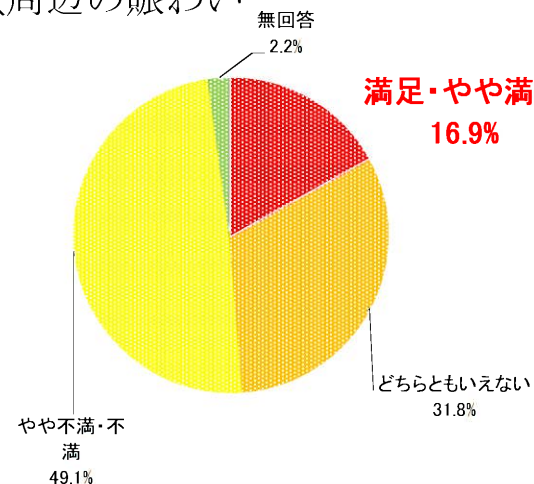
指標	H27 (従前値)	R2 (目標値)	評価値
駅周辺地区における回遊性・賑わいへの住民満足度を40%(平成27年度)から66%(令和2年度)に向上させる。	40%	66%	26.0%

※ $(16.9+35.1) \div 2\%$

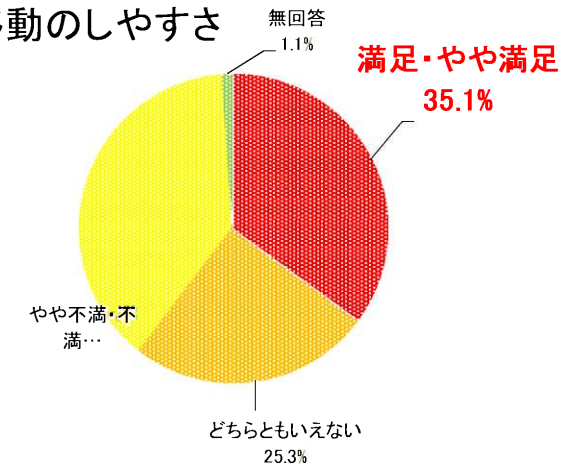
■目標値を下回った主な要因

- 新型コロナウイルスの流行による広場の利用中止、外出制限による歩行者の減少が原因となり印象が悪化したと考えられる

■駅周辺の賑わい



■駅周辺の徒歩による移動のしやすさ



4 事後評価

指標2：駅周辺地区の低炭素まちづくり

評価値は、**34.9%**となり、目標値51%を16.1%下回る結果となった。

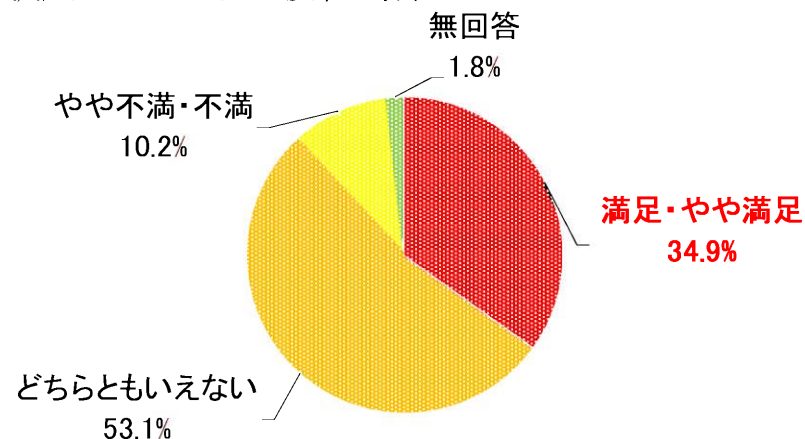
■指標2の従前値、目標値、評価値

指標	H27 (従前値)	R2 (目標値)	評価値
駅周辺地区における低炭素まちづくりへの住民満足度を5%(平成27年度)から51%(令和2年度)に向上させる。	5%	51%	34.9%

■目標値を下回った主な要因

- ・交通の円滑化につながる
氷川緑道西通線や一の宮通りの未完成
- ・環境に配慮された再開発事業の未完成
- ・超小型モビリティが導入されていない

■駅周辺の地球温暖化対策



4 事後評価

指標3: 駅周辺地区の帰宅困難者収容人数

評価値は、**3,420人**となり、目標値4,170人を750人下回る結果となった。

■指標3の従前値、目標値、評価値

指標	H27 (従前値)	R2 (目標値)	評価値
駅周辺地区における帰宅困難者収容人数を 3,070人(平成27年度)から4,170人(令和2年 度)に増加させる。	3,070 人	4,170 人	3,420 人

■目標値を下回った主な要因

- ・大宮駅東口大門町2丁目中地区市街地再開発事業の遅れに伴い、ホール(収容人数2,000人)が未完成

大宮駅周辺地区都市再生整備計画事業 効果発現要因の整理

番号	事業内容	指標① 回遊性・賑わい	指標② 低炭素	指標③ 帰宅困難者	事業年度
1	再開発	××	××	××	□ H28 ■ H29 ■ H30 ■ H31 ■ R2
2	防災備蓄倉庫（大宮区役所新庁舎）	—	—	△	■ H28 ■ H29 ■ H30 □ H31 □ R2
3	一の宮通り	××	××	—	□ H28 □ H29 □ H30 □ H31 ■ R2
4	（仮称）ふれあいスペース （大宮区役所新庁舎）	△	△	—	■ H28 ■ H29 ■ H30 □ H31 □ R2
5	ホール等 （大宮駅東口大門町2丁目中地区）	××	××	××	□ H28 □ H29 ■ H30 ■ H31 ■ R2
6	大宮区役所新庁舎（図書館）	△	△	△	■ H28 ■ H29 ■ H30 □ H31 □ R2
7	大宮駅周辺 （大宮駅周辺ネットワーク検討）	×	—	—	□ H28 □ H29 ■ H30 ■ H31 ■ R2
8	氷川緑道西通線 （滞在環境整備事業）	△	△	—	□ H28 □ H29 □ H30 □ H31 ■ R2

※目標未達成への影響度

- ××：事業が効果を発揮せず、指標の目標未達成の直接的な原因となった。
- ×：事業が効果を発揮せず、指標の目標未達成の間接的な原因となった。
- △：数値目標が達成できなかった中でも、ある程度の効果をあげたと思われる。
- ：事業と指標との間には、もともと関係ないことが明確なので、評価できない。

5 今後の方針

今後の方針

- ・大宮のポテンシャルを活かしたまちづくりとして、市街地再開発事業により、帰宅困難者収容可能施設としての利用や、ビジネス空間の創出を図る。
- ・まちづくり基盤や移動環境の充実を図るため、道路事業の推進を促し、観光箇所へのアクセスや、市街地再開発事業に対応した整備を図る。

フォローアップ計画

- ・指標①「駅周辺地区の賑わい・回遊性」
→第2期計画において、当指標を引き続き設定し効果発現を図る。
- ・指標②「駅周辺地区の低炭素まちづくり」
→低炭素まちづくりに資する事業を第2期計画でも実施するため、第2期計画の事後評価に併せ再評価を行う。
- ・指標③「駅周辺地区の帰宅困難者収容人数」
→市民会館おおみやが開設したのちに確定値を計測する。

1. 調査目的

大宮駅周辺地区では、平成 28 年度より都市再生整備計画事業によるまちづくりを推進しており、令和 2 年度が計画の最終年度となる。

本業務は、大宮駅周辺地区において、都市再生整備計画事業によるまちづくりの効果を計測するため、「都市再生整備計画事業 評価の手引き」(H29.3)に基づき、アンケート手法を用いて成果の評価を行うことを目的とする。

2. 調査概要

このアンケート調査については、計画書の方針に記した分野に関する現状の満足度や事業実施への期待度を把握するものとして、実施する。調査概要は以下の通りである。

表 アンケート調査概要

調査方法	郵送によるアンケート調査
調査期間	令和 2 年 7 月 14 日(火)発送～8 月 31 日(月)差出有効期限
調査対象者	満 20 歳代以上の大宮区民 1,499 人(住民基本台帳より無作為抽出) 発送数 1,508 人、調査対象 1,499 人 ※宛名不明による返送があり、対象者が 1,499 人となっている。
回収数	550 通
回収率	36.7%
調査票の頁数	2 頁

*** 大宮駅周辺地区都市再生整備計画に関するアンケート(回答用紙) ***

～説明資料の裏面を参考にしながら、ご記入ください。～

■問 1. あなた自身についておたずねします。当てはまるものをお選びください。
(各項目に○を一つずつつけてください)

(1) あなたの性別を、教えてください。

1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
-------	-------	----------

(2) あなたの年齢を、次の中からお選びください。

1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代
5. 60代	6. 70歳以上		

(3) あなたがお住まいの地区を、次の中からお選びください。

1. 大宮駅周辺地区にお住まいの方 (今回実施する事業一覧の図(説明資料の裏面)の赤線の内側)	2. 1以外
--	--------

(4) あなたは大宮駅周辺へどれくらいの頻度で訪れるか次の中からお選びください。

1. ほぼ毎日	2. 週に1~2回程度	3. 月に1~2回程度	4. ほとんどいかない
---------	-------------	-------------	-------------

■問 2. 現在の大宮駅周辺についてどのように感じているかをお選びください。
(各項目に○を一つずつつけてください。枠内の色は説明資料裏面の「主なまちづくり」に対応しています。)

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえぬ	どちらかといえば不満	不満
I. 駅周辺の賑わい	5	4	3	2	1
II. 駅周辺の徒歩による移動のしやすさ	5	4	3	2	1
III. 駅周辺の地球温暖化対策 (歩くまちの推進などによる自動車利用の抑制、省エネルギー対策がされた建築物の整備等によるCO ₂ 排出量削減への取り組み)	5	4	3	2	1
IV. 駅周辺の防災面での安心感	5	4	3	2	1
V. 駅周辺における街並み	5	4	3	2	1

○質問は裏面に続きます。

大宮駅周辺地区

都市再生整備計画に関するアンケート

◆過去5年間のまちづくりについて、感想をお聞かせください！

日頃より、本市のまちづくりにご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、大宮駅周辺地区で過去5年間に実施しました各種まちづくり事業について、区民の皆様への率直なご感想や評価をお聞かせいただき、本アンケートをお送りいたしました。

大宮駅周辺地区は、さいたま市の中心部に位置し、広域的な交通利便性を有するとともに、商業・オフィス等の都市機能の集積地として、今後、市内はもとより首都圏、ひいては我が国全体を視野に入れた、広域的な発展の核になることが期待されています。

一方で、本地区は慢性的な交通渋滞が発生しているとともに、東口駅前等には細分化した敷地や老朽化した建築物が存在するなどの課題を抱えています。このような課題を解決し、本地区を政令指定都市さいたま市の顔としてふさわしい地区に再構築するため、各種まちづくり事業を進めています。

さて、本市では、各種まちづくり事業について、国へ交付金を申請する計画である「大宮駅周辺地区都市再生整備計画」を作成し、平成28年度から交付金を導入しました。この計画により、「大宮区役所新庁舎内の図書館・氷川の杜ひろば」、「地域防災施設の整備」、「新しい市民会館おおみやの整備」などのまちづくり事業を進めてまいりました。(詳しくは裏面をご覧ください。)

今回はこの「都市再生整備計画」の作成からまもなく5年が経過することから、現段階のまちづくり事業の評価を行い、今後のまちづくりに活かすため、大宮区にお住まいの皆様にアンケート調査を実施することといたしました。つきましては、「今の大宮」に対する率直なご感想や評価をお聞かせください。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、より良いまちづくりの実現に向けて、アンケート調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。



大宮駅東

さいたま市長 清水 勇人
令和2年7月

◆「都市再生整備計画」って何？

都市再生整備計画とは、都市再生特別措置法に基づく制度の一つで、地区の問題点などの特性を踏まえ、まちづくりの目標を設定し、目標を実現するために必要な事業を定めた計画のことです。

計画期間は5年間とし、適宜、対象事業の見直しや追加等を行います。

都市再生整備計画でできること

- ・道路、公園、下水道、河川、多目的広場、修景施設、地域交流センターの整備、土地区画整理事業、市街地再開発事業 等の実施
- ・地域優良賃貸住宅、公営住宅の整備、住宅地区改良事業 等の実施
- ・市町村の提案に基づく事業
- ・各種調査や社会実験等のソフト事業



説明資料
(表面)

さいたま市PRキャラクター
つなが電マッ

◆大宮駅周辺地区におけるまちづくりの目標・整備方針

『大宮駅周辺地区都市再生整備計画』では、以下のような目標を掲げ、目標を達成するための整備方針を定め、各種まちづくり事業を進めてまいりました。

大目標

高次都市機能の集積を通じた、
おもてなしがあふれる東日本の交流拠点都市の創出

目標1 『にぎわいづくり』

～高次都市機能の集積と回遊性のある賑わいの創出～

<整備方針>

- 東口における高次都市機能の集積を進め、拠点性をさらに強化
- 機能集積による効果を地域全体に波及させるため、歩行回遊性を高める街路空間の整備・高質化の取り組みを推進



一息できる場所を整備
(学生たちで賑わう氷川の杜ひろば)

目標2 『環境にやさしいまちづくり』

～ハード・ソフトの運動による低炭素まちづくりの推進

<整備方針>

- 低炭素建築物への取り組みや超小型モビリティの導入促進
- 道路整備を進め、地区内の渋滞解消や歩行空間・環境形成による歩くまちの推進



歩きやすい空間を整備
(昨年開通した氷川緑道西通線)

目標3 『災害に強いまちづくり』

～駅周辺地域における総合的な都市防災力の強化～

<整備方針>

- 大宮区役所の建て替えによる防災中核拠点としての機能の強化
- 避難場所や大宮区役所にアクセスする都市計画道路の整備
- 市街地整備を進め、都市災害に脆弱な老朽木造住宅が集積している地区の解消を推進



安全・安心を守る免振ダンパー
(大宮区役所地下の免振装置)

過去5年間、大宮駅周辺で取り組んだ主なまちづくり



各種まちづくり事業に記載の「Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ」は、アンケート調査 問2の設問番号に対応しています。

①「OM TERRACE」がオープン！（2017）Ⅰ



- 駅前に、待ち合わせやホッと一息できる場所が登場。
- 屋上テラスでは音楽、アートなど様々なイベントを開催。予約をすれば、どなたでも活用できますよ～。

②「大宮区役所新庁舎」「新大宮図書館」が開業！（2019）Ⅳ



- 昔この地にあった製糸場の「絹」をモチーフにオープン。
- 災害時には私たちを守ってくれる防災拠点になります。

③みんなと会える場所、氷川の杜ひろば！（2019）Ⅰ

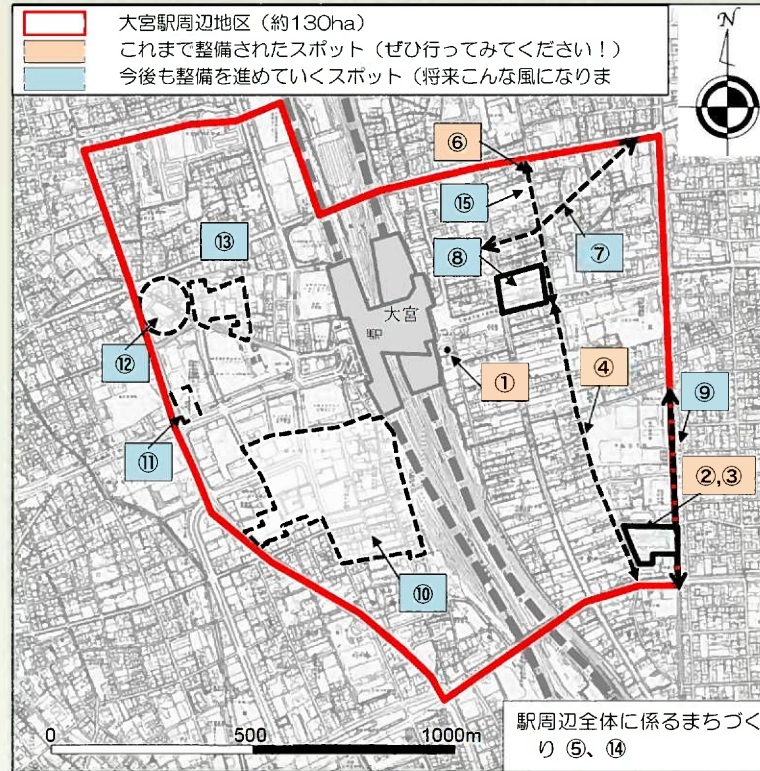


- 学生たちの勉強場所として人気上昇中！区役所の中だから安心！
- 大階段はイベント会場に変身します。ミニライブもできますよ～。

④「氷川緑道西通線（南区間）」が開通！（2019）Ⅱ



- 電線類を地中化し、安全で快適な道路に。
- 大宮駅周辺の渋滞緩和、氷川参道の歩行者専用化に貢献しています！



⑤「超小型モビリティ」を試験的に導入！（2014～）Ⅰ Ⅲ



- 誰もが気軽に駅周辺を移動できるように、小型電気自動車によるカーシェアリングを実施。
- 地球環境にも優しいです。
- 試験効果を検証しながら、本格的な導入を検討していきます。

⑥社会実験「おおみやストリートテラス」の実施！（2017～）Ⅰ Ⅱ



- アーバンデザインセンター大宮（UDCO）と連携し、将来道路を広くするための用地を活用中。
- 地元店舗の出店や、休憩のスペースとして活用し、大宮らしい新たな日常の創出に取り組んでいます！

⑦「一の宮通り」をウォークラブルな空間に！（予定）Ⅱ



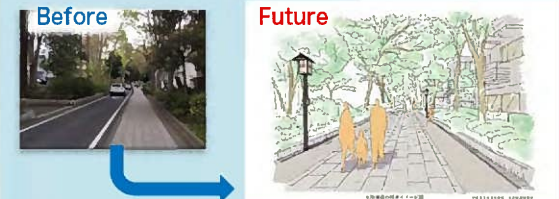
- 無電柱化によって広々と気持ちよく、道路と街並みが一体となった賑わいのある空間づくりを進めています（予定）。

⑧新たな「市民会館おおみや」が再開発ビルにオープン！（予定）Ⅰ Ⅳ



- 「市民会館おおみや」のほか、流行のお店も入る予定。
- 災害時の避難場所としても活用できるよう整備中。

⑨「氷川参道」の一部を歩行者専用化！（2019～）Ⅱ Ⅲ



- 大宮のシンボル「氷川参道」。風格と安全性をそなえた石畳のある空間づくりを進めています。

他にも、いろいろなまちづくりが進められています。

- ⑩大宮駅西口第四土地区画整理事業
- ⑪大宮鐘塚C地区第一種市街地再開発事業
- ⑫大宮駅西口第3-A・D地区第一種市街地再開発事業
- ⑬大宮駅西口第3-B地区第一種市街地再開発事業
- ⑭大宮駅グランドセントラルステーション化構想
- ⑮氷川緑道西通線整備推進事業（北区間）